

UNITE
FOR
GOOD

2025-26年度 国際ロータリー会長メッセージ
『よいことのために手を取りあおう』
RI 会長 フランチェスコ・アレツォ

川崎北ロータリークラブ会長方針
『川崎北ロータリークラブ会員である自覚を持ち、
当クラブを継続性のあるクラブへ』
会長 谷口一成

Rotary 川崎北ロータリークラブ会報

会長 谷口一成 幹事 松山直樹 会報委員長 大塚 正一
事務所：〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104 TEL 044-722-8037 メール：knrc@nifty.com
URL：http://kawasaki-north-rc.blue.coocan.jp/ 例会：毎週水曜日 12：30 二子玉川エクセルホテル東急

第3133例会

令和8年5月13日(水)

(本年度第33回)

点 鐘

谷口一成 会長

司会と斉唱

帯谷昌充 会場監督

河内辰夫 ソングリーダー

「君が代」並びに「奉仕の理想」

出席報告

会員数 39名	出席 20名	欠席 19名
(対象外 2名)		出席率 54.05%

前々回訂正	欠席 16名	MAKE UP 4名
(対象外 2名)		訂正出席率 72.97%

お客様紹介

谷口一成 会長

ゲストスピーカー

元川崎市副市長・元川崎市産業振興財団理事長

三浦 淳様

川崎北 YOKOHAMA ロータリー衛星クラブ 副議長

高田 修様

米山奨学生 (韓国)

韓 璟鎬様

奨学金贈呈

谷口一成 会長

谷口一成会長より、韓 璟鎬さんへ米山記念奨学金の贈呈が行われました。

韓 璟鎬さん

皆さん、こんにちは。韓国からまいりました韓 璟鎬(はんぎょんぼ)と申します。今は洗足学園音楽大学で作曲を勉強しています。今後、立派な作曲家として、日本と韓国の懸け橋になれるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



会長報告

谷口一成 会長

1. 理事会報告

幹事報告

松山直樹 幹事

1. 地区からの来信

① ローターアクト地区研修協議会 & 卒会式のご案内が届いております。

日時：5月31日(日) 13:00～16:30 懇親会 17:30～

場所 聖光学院中学校高等学校 3階 中教室

※全会員あてにメール送信致します。参加ご希望の方は、登録フォームよりお申し込み下さい。

② クラブ事務局員連絡会のご案内が届いております。

2026年6月4日(木) 16:00～18:00

県民共済ホール「メルヴェーユ」

2. 他クラブ例会 臨時変更

- 川崎とどろき RC
5月18日・6月8日・22日(月) 休会
5月24日・25日 一泊移動例会 吉池旅館
6月29日(月) 夜間移動例会 点鐘 18:00
- 川崎中 RC
5月19日・6月2日・23日・30日(火) 休会
5月26日⇒25日(月) 山梨ロリアンワイン白百合醸造見学バスツアー
6月16日(火) 最終夜間例会
- 川崎高津 RC
5月28日(木) 夜間例会 ホテル ARU KSP 点鐘 18:00
- 横浜南 RC
6月6日(土) 移動例会 光明寺観音 点鐘 12:30
6月13日(土) 休会
6月27日(土) 最終夜間例会
- 川崎幸 RC
6月19日(金) 最終夜間例会 川崎日航ホテル 点鐘 18:00
6月26日(金) 休会

3. 例会等のご案内

5月20日(水) クラブフォーラム(青少年奉仕) 担当：齊木 貴委員長例会 例会後、第2回被選クラブ協議会
5月27日(水) 卓話：松波登 会員「ヴァヌアツへの国際奉仕・他」

委員会報告

川崎北 YOKOHAMA ロータリー衛星クラブ 高田 副議長

衛星クラブで5月の例会を開催し、4名の入会候補の方が参加し、うち2人に入会していただき、18名となっております。あと2人増やして、6月中に20名にしたいなと思っています。

ゴルフ同好会代表 加瀬健史 会員

6月23日に大塚ガバナー年度ラストコンペを小田急藤沢ゴルフクラブにて予定しております。まだ4組しか埋まっておりません。増強にも活かしていいとのことでしたので、入会検討者もお誘い合わせの上、ご参加いただければと思います。

お祝い

大西陽子 親睦委員

5月祝事：おめでとうございます！

- 会員誕生日
松山直樹 会員、吉田明宏 会員、丸山久 会員、巖駿 会員
重田洋一 会員、横山芳春 会員、末永直 会員
- 配偶者誕生日
松山雅代 様、新井香奈子 様、加瀬沙織 様
- 結婚記念日
松山直樹 会員、榎木永一郎 会員、土田高記 会員、妻鹿琢生 会員
- 入会記念日
榎木永一郎 会員、吉田明宏 会員、新井康哲 会員

卓話

元川崎市副市長・元川崎市産業振興財団理事長
三浦 淳様

多文化共生のまち・川崎 ～これまでの経過と今～

私は市役所に勤務していた若い頃から、外国の方々の関係の業務をしてきました。7～8年前には産業振興財団の中で、川崎をベースとして、外国の方がどのような活躍、働き方をしているのか、2年間ほど勉強させていただきました。2



年前に産業振興財団を退任してからは、外国の人材を日本あるいは川崎にご紹介するような仕事もさせていただきました。正直言って、外国人の在留資格は非常に複雑で大変難しい。川崎市役所の関連に在籍し、ここ2年ほどそういった仕事を行っていた者として、こんなことが問題になっているというところを駆け足で説明させていただきます。

外国人材の雇用

ここ1年ぐらいい頻繁に「特定技能の停止」という報道がされました。人手不足には、外国人も大きな力になるということで、外食産業やホテル、車の整備士、バスやトラックのドライバーといった物流や建設、介護、医療、福祉など、さまざまな産業に外国の方が入っていますし、外国の方を抜きにしてはできないということがあると思います。その前提として、日本は少子高齢、あるいは人口減少ということで、もう20年ぐらいい人口が減っていて、2040年には1億1000万、2060年には9000万人を割るといのがもう確定しています。この状況の中、生産性を上げていく方法の1つを外国人材が担っています。

日本の外国人施策

日本の外国人施策の経過としては、1945年に戦争に負けたあと、にサンフランシスコ講和条約が締結され、出入国管理法が制定されます。1979年に「国連人権規約」の批准により、外国人の公営住宅への入居が認められました。さらに「難民条約」や「難民の地位に関する議定書」に加入し、日本人と外国人を差別するんじゃないくて、同等な形をやるという方針になり、外国人の研修制度、留学生10万人計画という形で優秀な外国の方をもっと日本の中で技術を学んでもらおうという取り組みが1980年代に行われました。1989年には、在留資格に「定住」という新しい制度を入れ、入国のハードルを下げたりしています。その後も「技術・人文知識・国際業務」（技人国）という在留資格を追加したり、在日3世には、「特別永住」という在留資格を追加しています。技能実習制度は、外国の方が決められた在留期間の中で、進んだ日本の技術を勉強するという制度です。2019年に始まった特定技能制度は、人手が足りない中で、建設から農業、漁業、介護といった幅広いところにも外国人材を入れようという制度です。技能実習は、技術を母国に持ち帰るのが目的ですが、安い労働力という言い方もあって、本当は転職できないのに転職したり、結果として失踪みたいな。これがよくないということで、来年から技能実習制度はなくなって、育成就労制度が来年からスタートします。在留資格を大きく分けると、活動類型と身分類型となります。身分とは、永住者や、日本人の配偶者など、身分に基づくもの。活動類型は、就労ビザや留学生などですね。在留の期間は最大5年で、永住者などは無期限となります。在留資格は、「技術・人文知識・国際業務」（技人国）や「特定技能」、「技能実習」などのほか、経営管理ビザ、留学生などがあります。企業に人を紹介するときには、永住者か技能実習かで全然制度が違うんです。そういうところを理解することが大事になります。

川崎市の外国人施策

ここから川崎にフォーカスしていきます。1985年の日清戦争では日本が勝ち、台湾が日本の領土になって、台湾の方々は日本人になったんですね。1905年には日露戦争があって、1910年に日韓併合が行われ、朝鮮も日本の領土になり、日本人になりました。それがサンフランシスコ講和条約で、それまで日本人だった方が急に外国人になったんですね。外国人登録法という法律ができて、日本人は住民登録というか戸籍になり、外国人は外国人登録と分かれていったわけです。永住外国人については、国民健康保険に今までは入れなかったわけですが、1967年には川崎市でできるようになりました。臨海部の企業に勤めていた方が多く住んでいた川崎南部の桜本エリアに、キリストの教会ができて、青丘社という社会福祉法人を拠点として、いろいろな活動、運動が展開され、市営住宅にも入れる、母子手当、児童手当もできるといったことも、川崎市は法律ができる前にできた。それが後にオールジャパンで制度化されているという。川崎市は先駆的な取り組みをやってきたということです。1996年には、川崎市が一般事務職と技術職で国籍条項撤廃し、日本で初めて、自治体で外国人を正規の職員として、雇用をスタートしました。もう1つ、外国人市民代表者会議を条例で設置しました。外国人も国民健康保険をかけたたり、年金払ったり、納税も当然あるわけですね。ただ選挙権はない。外国においても国政はないけど、地方では参政権を持っているとか、国によっていろいろあるわけですけど。参政権を与えるというのは残念ながら法律なので国の権限になるわけですが、川崎では条例でそれに近い会議を制定しました。2年任期でいろいろな国の方が集まり、子供の学校の問題や市役所窓口の多言語表記、大きな災害があったときどう案内するかなどの問題を議論し、それをまとめて市議会や市長に提出し、市として政策で行うといったような模擬議会のようなことをやっています。

2019年には、外国人に出ていけというヘイトスピーチの騒動を受けて、「川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」を制定しました。これは外国の方も含めて人権を守ろうという条例を、議会の中で全会一致で可決。これが1つの大きなモデル条例になっていて、各地でもやろうという格好になっています。

外国人の多い川崎市

川崎市の外国人は63,000人ほどです。オールジャパンは概ね3%なのに対し、川崎は4%ですね。臨海部の工場が中心の川崎区における外国人の推移をみると、2024年で8.5%。今は9.2%で、今年か来年には10%を超えます。こういった中、現在の福田市政では、外国人のための総合的なサポートセンターとして、市役所の中に「川崎多文化共生プラザ」という相談窓口を開設したり、「多文化コミュニティひろば」という企画を行うなど、さまざまな展開をしているところです。川崎市は人口が伸びていると言われますが中身を見ると、その多くは外国の方。国はみんなバラバラで、それぞれ文化、宗教が違う。そういった中で、外国の方と日本、相互の文化理解ですね。日本の文化を学べということもそうですが、逆に来られた方々の国の文化や歴史を勉強するということもやっぱり大事なんだろうなと。ただ単に労働力を確保するというだけの問題ではなくて、本当の意味の共生の社会。川崎市は今申し上げたように、日本のトップ的なことをやってきた自治体です。受け入れる企業もマインドチェンジすることによって、新しい展開が広がるような可能性も大きくあるんじゃないか。それがうまくできたところが発展していくのではないかな。川崎市は多文化の町と言われていますが、その川崎市がいろいろな国の人材をどのような形で活躍していただき、その企業自体が成長できるかどうか。さらには本当の意味で外国の人たちと一緒に共生できるような町としていけるか。そういったものが問われているんじゃないかなと個人的には思っています。川崎市はそのモデル、元気な街になることを期待して、私の話を終わらせていただきます。

ニコニコレポート 加瀬健史 副会場監督

谷口一成 会長、クルーズ由美子 副会長、松山直樹 幹事

本日は、三浦淳様の卓話を楽しみにしております。川崎北 YOKOHAMA ローターリー衛星クラブ 高田修 副議長、米山奨学生 韓 璟鎬さん、ようこそいらっしゃいました。川崎北 RC の例会をお楽しみ下さい。

横山芳春 君

米山奨学生 韓さん、ようこそ。川崎北 RC の例会にご出席頂き、ありがとうございます。1年間、頑張ってください。

親睦委員会 巖駿 君、河内辰夫 君、三木守 君、大西陽子 君、松波登 君、小川貴之 君、清川大輔 君

三浦淳様、本日は卓話よろしくお願いたします。楽しみに聴講させていただきます。

武田信平 君

10日、フロンターレは柏レイソルと敵地で戦いました。前半は優位に進めましたが得点には至らず終了。後半も出だしは良かったのですが、10分に柏が選手交代をすると風向きが変わり、主導権を取られる展開になってしまいました。それから10分後、とうとう失点してしまいます。それから押される展開が続く無得点のまま試合終了。前節はヴェルディに勝利し、連勝を狙ったのですが叶いませんでした。次節はホームで町田ゼルビアと闘います。チーム一丸となって勝利をもぎ取って欲しいと思います。

SAA 帯谷昌充 君、加瀬健史 君

本日も皆様、よろしくお願いたします。

今後の予定

5月20日 クラブフォーラム（青少年奉仕）
担当：齊木貴 委員長

5月27日 卓話：松波登 会員
「ヴァヌアツへの国際奉仕・他」